

# 今冬も除雪作業が始まっています！

11月の終わりからぐっと冷え込んでいる佐賀県内。  
天山スキー場もオープンし、山々も雪化粧が見られるようになりました。

となれば、除雪作業も本格化。  
平野部ではまだまだですが、山間部ではすっかり真冬の光景が広がっています。

今月下旬になれば霜が降り出す平野部でも道路凍結防止の「融雪」作業が始まります。  
作業が始まれば、年末年始も深夜・早朝も関係無し。  
3月初めまで続く「除雪」「融雪」作業が、県民の安全・安心を守っています。

佐賀新聞 12月4日(水)付 1面



冬の到来とともに除雪作業がスタート。狭く曲がりくねった林道で除雪を進める大型の重機。佐賀市富士町

**写**

佐賀市の三瀬村から富士町古場岳に通じる山道。大型の重機が狭く曲がりくねった上り坂を除雪しながら進む。本格的な冬の到来、山間部での作業に同行した。

約10センチの積雪がある坂道は幅3メートルほど。ガードレールがない所もあり、一歩間違えば崖下に転落する危険が伴う。巨大なタイヤにチェーンを巻き付けた約7トンの重機は、雪

**県内も除雪車出動**

を除去しながら慎重に登っていく。運転するのは建設会社の森永翔悟さん(27)。県や市の委託を受け、冬場の除雪に携わって9年になる。「大雪の日は、未明から夜まで除雪することもあった。一軒でも、その先に民家があれば除雪に向かう。」

「『ありがと(う)さいます』の一言がうれしい」と森永さん。高齢者が多い山間地の集落。「地域住民の生活道路。安心・安全に通れるように」と思いを込めて作業に当たる。(写真と文・小山則幸)

**参院**

自民、公明両党の参院幹部は3日、機密漏えいに敵前を科す特定秘密保護法案について、5日に参院国家安全保障特別委員会を可決し、国会会期末の6日の参院本会議で成立させる方針を確認した。野党側は「十分な審議が必要だ」と反発しているが、与党は衆院通過時と同様に採決強行を辞さない構えだ。